

令和元年度 第7回 岐阜県立多治見病院倫理委員会議事録

開催日時	令和元年 10月 3日 (木) 16時20分 から 16時50分
開催場所	中央診療棟3階会議室
出席者	伊藤 淳樹、石垣 智康、和田 耕三、松原 千里、 高田 知二、西尾 静、川村 知子、堀内 正、 伊藤 治彦、加藤 好美、八田 将志
欠席者	松葉 英之、根岸 豊、大野 元嗣、
出席状況 (参加者数/定数)	11名 / 14名

議 事

1 審査事項

受付番号：2019-10

参加医療機関における妊娠期からの継続した看護のあり方に関する研究

(申請者：看護部 村田 早貴子)

《審査結果》条件付承認

(意見) 個人情報について問題はないか。

(回答) 病院では病棟。大学では教授が保管。

(意見) ハイリスク妊婦などで個人が特定出来てしまうリスクは。

(意見) 無いということか。

(回答) ない。

(意見) 質問の内容が書いていないが、質問者に対して心理的リスクを負わせないかどうか。

(回答) その点については、途中でやめることもできるし、やめたとしても不利益を被らないとなっている。

(意見) 当院はおこなっていない。教育課程では行っている。こういう形をとらないと医師の協力が得られない。

(回答) 一連の過程を踏んで、関わりが良かったのか振り返ることと、能力の向上を目指して、一連の過程が大切ということを知っていただきたい。

(意見) 発表はどうかたちか。ケース報告か。

(回答) 方法がよかったのか、今後はどのように検討していくか。ケースレポートではない。

(意見) 方法と言っても、どの点に問題があったのか具体的に書いていくことになるが。特殊なケースであれば個人が特定されてる可能性がでてくる。数字だけででてこればわからないが、「あるケースでこうやって対応しました」となると、問題になってくるのではないか。

条件付き承認

成果の発表の際には、個人情報の特定に十分注意するよう要請する。

受付番号：2019-11

切除不能な進行・再発非小細胞肺癌患者に対するアテゾリズマブの多施設共同前向き観察研究 (J-TAIL)

(申請者：呼吸器内科 市川 元司)

《審査結果》承認

(意見) 症例はあるのか。

(回答) 院内では1症例登録されている。

受付番号：2019-12

負荷心筋血流 SPECT 検査における医療従事者被ばく線量の推定

(申請者：中央放射線部 藤井 孝三)

《審査結果》承認

(意見) どのように行うのか。

(回答) 午前中に負荷をかけておこない、3時間をあけて午後に安静で行う。

(意見) 結果的に当施設で被曝量が多いなどの結果になることはないか。

(回答) 少ない事を証明する結果になると思われる。職員がどれだけ被曝したかを見る。患者さんの情報はでてこない。